

平成24年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費  
6項 防災費  
1目 防災総務費

危機管理政策課（内線：7584）  
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
津波対策事業	4,650	5,574	△ 924				4,650	

トータルコスト	12,696千円（前年度13,652千円）〔正職員：1.0人〕							
主な業務内容	津波対策事業を行う市町村に対する補助							
工程表の政策目標(指標)	津波避難計画の策定							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

東日本大震災の津波被害を踏まえ、平成23年度に「鳥取県津波対策検討委員会」で新たに設定した津波浸水想定等に基づき、津波対策を行う市町村に対して支援を行う。

【新たな津波浸水想定概要】※市町村ごとの最大浸水想定面積等

市町村	浸水面積	第1波到達	最大波到達	沿岸最大波高	震源
鳥取市	1.854 km <sup>2</sup>	5分	11分	5.96m	鳥取沖東部断層
米子市	4.411 km <sup>2</sup>	111分	179分	4.83m	佐渡島北方沖
境港市	5.170 km <sup>2</sup>	112分	180分	3.56m	佐渡島北方沖
岩美町	0.839 km <sup>2</sup>	4分	8分	5.21m	鳥取沖東部断層
湯梨浜町	0.753 km <sup>2</sup>	87分	161分	5.57m	佐渡島北方沖
北栄町	2.000 km <sup>2</sup>	91分	161分	3.84m	佐渡島北方沖
琴浦町	0.833 km <sup>2</sup>	95分	166分	5.67m	佐渡島北方沖
大山町	1.813 km <sup>2</sup>	96分	166分	6.92m	佐渡島北方沖
日吉津村	0.408 km <sup>2</sup>	113分	182分	4.35m	佐渡島北方沖

2 主な事業内容

(1) 津波対策市町村支援事業の概要

ア対象：県内沿岸市町村

イ対象事業：津波ハザードマップ作成

表示板設置（避難所案内板、標高表示板等）

津波対策の学識経験者等を活用した事業（避難計画の策定、避難訓練、研修会等）

（学識経験者に係る経費（報償費・旅費・委託料）のみ対象）

ウ補助率：7.5 / 100（財源内訳：国50%、特交35%、市町村7.5%、県7.5%）

※社会資本整備総合交付金及び緊急防災・減災事業の特別交付税措置を除いた費用の1 / 2に対して補助

※社会資本整備総合交付金の効果促進事業を活用予定

（整備計画名：鳥取県における安全で安心できるまちづくりの実現）

エ事業費：4,650千円（内訳：市町村補助金4,200千円 事務費450千円）

※早急な対策を促すため、3年間の期限付補助とする。

3 これまでの取組状況、改善点

過去に、津波による漁港内での漁船転覆等の被害はあるものの、内陸に浸水するような大きな津波が知られていなかったことから、津波対策の取り組みが進んでいない現状があったが、「津波対策検討委員会」を設置し、暫定の津波浸水予測図の公表等を行った。

今後は、市町村が主体となって取り組む避難を中心としたソフト対策の支援を行うことにより、住民の安全・安心の推進を図る。